



小島紙器工業 株式会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年2月6日
小島紙器工業 株式会社
代表取締役 田村 博司

当社の SDGs への取り組み

大切な想いをカタチに



昭和 28 年創業以来、中身を想像して「ワクワクする」、「早く開きたい」と誰もが心を揺さぶられるパッケージづくりを心掛けています。今後も地域経済の活性化に向け、多様なニーズにお応えする企業を目指します。

【主な取り組み】

- お客様の要望に合わせたオーダーメイドのパッケージ制作（小ロット対応の貼り箱、大量生産可能なトムソン箱）
- デザイン、制作、倉庫保管、マーケティング支援まで対応できるワンストップ体制

誰もが働きやすい職場づくり



ワークライフバランス実現に向けた労働環境と柔軟な勤務体系の整備に取り組み、従業員一人ひとりが心豊かに働ける職場を構築します。

【主な取り組み】

- 仕事と育児の両立支援に向けた取り組み（産前産後休暇、育児休暇等の整備と取得推奨）
- 年齢や性別を問わない多様な経験・能力を活かせる人材の採用
- 定期検診の実施

環境問題への取り組み



事業活動のあらゆる領域で省エネ・省資源への取り組みを進め、環境負荷の低減や地球温暖化防止に努めて参ります。

【主な取り組み】

- 折り紙再生紙を利用した紙器「SDGs バッグ」の製造
- ハイブリッド車両の導入によるガソリン消費量、CO₂排出量の削減
- 産業廃棄物の適正な処理とリサイクルの実践

地域社会への貢献



地元広島に根差した事業活動を徹底するとともに、地域貢献を推進することで、地域住民に必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】

- SDGs 関連イベントへの協賛
- 地元商工会、青年会議所等地元経済団体との積極的なつながり
- 地域住民の方々に参加できるワークショップの開催



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。